

聖隷横浜病院  
卒後臨床研修プログラム  
《2026年度》



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

聖隷横浜病院





## 聖隷横浜病院 初期臨床研修の特色について

【研修医人数】 1年次研修医 5名

2年次研修医 5名

【病院概要】 367床 (31科)

### 【特色】

- ☑ 2年間の研修を自分で組み立てる完全フリーローテイト
- ☑ 各診療科において指導医からのマンツーマン指導
- ☑ 症例を奪い合うことがなく手技もたくさんできる
- ☑ 市中病院にいながら地域医療から大学病院の診療科も選べるので、様々な自分のワークスタイルをイメージできる
  
- ☑ わかりやすい給与体制
- ☑ 全国トップクラスの福利厚生
- ☑ 研修医有休取得率90%以上 帰省や旅行時の長期休暇も取りやすい
- ☑ 残業が少なくオンとオフがはっきりしている
- ☑ 指導医や職員が優しく、穏やかな職場環境

## 目次

◆ 聖隷横浜病院 初期臨床研修の特色について	2
◆ 目次	3
◆ 聖隷横浜病院の概要	4
◆ 研修プログラムについて	
1. プログラムの名称	5
2. 聖隷横浜病院医師臨床研修理念	
3. 聖隷横浜病院医師臨床研修基本方針	
4. プログラム責任者より当院の紹介について	
5. プログラムの管理運営	6
6. プログラムの定員	
7. 臨床研修病院群の構成	
8. 指導責任者一覧	7
9. 指導者一覧（聖隷横浜病院）	8
10. 教育課程（期間割と研修医配置予定）	9
11. 募集・採用方法等	10
12. 身分及び待遇等	
13. 到達目標と評価方法	12
14. その他	

## ◆ 聖隷横浜病院の概要 ◆

病院理念：私たちは、隣人愛の精神のもと、

安全で良質な医療を提供し、地域に貢献し続けます。

開設日：2003年3月1日

所在地：神奈川県横浜市保土ヶ谷区岩井町 215

開設者：社会福祉法人 聖隷福祉事業団 理事長 青木善治（静岡県浜松市）

管理者：病院長 大内 基史

許可病床：一般病床 367 床（地域包括ケア病棟 60 床、回復期ケア病棟 38 床、緩和ケア病棟 20 床含む）

診療科目：呼吸器内科、消化器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、心臓血管センター内科、心臓血管センター外科、膠原病・リウマチ内科、アレルギー内科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、脳神経外科、脳血管内治療科、整形外科、関節外科、形成外科、乳腺科、麻酔科（ペインクリニック）、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、総合診療科、救急科、放射線診断科、リハビリテーション科、臨床検査科、病理診断科、ドック・健診科、神経内科（計 31 科）

### 学会認定：

日本内科学会認定医制度教育関連病院

日本救急医学会救急科専門医指定施設

日本消化器病学会関連施設

日本病理学会研修認定施設 B

日本消化器病学会認定施設

日本がん治療認定医機構認定研修施設

日本消化器内視鏡学会指導施設

特定施設非営利活動法人卒後臨床研修評価機構認定

日本消化管学会胃腸科指導施設

日本栄養療法推進協議会 NST 稼働施設認定

日本胆道学会認定指導医制度指導施設

日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設認定

日本大腸肛門病学会関連施設

マンモグラフィ検診施設画像認定施設

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

日本認知症学会教育施設認定証

日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設

日本乳癌学会関連施設認定証

日本呼吸器内視鏡学会認定施設

National Clinical Database

日本呼吸器学会関連施設

日本脳神経血管内治療学会研修施設認定

日本糖尿病学会認定教育施設

脳卒中学会認定施設

日本リウマチ学会教育施設認定施設

一次脳卒中センター(PSC)認定施設

日本外科学会外科専門医制度修練施設

脳神経外科学会認定施設

日本整形外科学会専門医制度研修施設

日本病院総合診療医学会認定施設認定証

日本眼科学会専門医制度研修施設

日本診療放射線技師会医療被ばく低減施設認定

日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設

日本脊椎脊髄病学会椎間板酵素注入療法実施可能施設認定

日本耳科学会耳科手術認可研修施設

日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設認定

日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設

### 救急医療：

横浜市一般（内科・外科）輪番病院

### 第三者評価：

2013年12月15日付 日本医療機能評価機構による病院機能評価 3rdG:Ver.1.0 認定

2013年4月1日付 卒後臨床研修評価機構による臨床研修評価認定（有効期限4年間）

2017年4月1日付 卒後臨床研修評価機構による臨床研修評価認定（有効期限4年間）

2021年4月1日付 卒後臨床研修評価機構による臨床研修評価認定（有効期限4年間）

## ◆ 研修プログラムについて ◆

### 1. プログラムの名称

聖隷横浜病院卒後臨床研修プログラム（プログラム No.031493601）

### 2. 聖隷横浜病院医師臨床研修理念

つねに病む者とともにあり、安全で良質な医療を地域の人々に提供できるよう研鑽を積み、プライマリ・ケアの基本的な診療知識・技能・態度を身に付け、医師としての人格の涵養に努める。

### 3. 聖隷横浜病院医師臨床研修基本方針

1. 将来専門とする分野にかかわらず、一般的な診療において頻繁に関わる疾病または負傷に適切に対応できるよう、また患者を全人的に診ることのできるプライマリ・ケアの基本的診療能力を修得させる。
2. 医師、看護部門、医療技術部門などとの連携・協力によるチーム医療を実践しうるコミュニケーション能力を身に付けさせる。
3. 横浜という都市部における医療的な社会構造・高齢化など地域にとって必要な医療を十分理解し、在宅医療などの社会医療サービスとの連携をはかり、地域医療に貢献する意味を理解させる。
4. 思いやりと誠実を持って患者およびその家族と向き合い、十分なインフォームド・コンセントを行いその権利を重んずる姿勢を身に付けさせる

### 4. プログラム責任者（臨床研修管理委員長）：新村 剛透（心臓血管センター内科部長）

#### ・プログラム責任者より当院の紹介について

当院は、横浜市保土ヶ谷区にあり、最寄り駅はJR保土ヶ谷駅・相鉄線西横浜駅・京急線南太田駅です。徒歩やそれらの駅経由の公共バス・病院無料バスなどでアクセス可能です。当院は1920年に開院した結核療養所であった横浜市立療養院がもととなり、その後国立横浜東病院を経て、2003年に聖隷福祉事業団が国から移譲を受け設立された病院です。病床数は367床で、診療科は31科あり、研修医を含め79名の医師が在籍しています。

初期臨床研修医は5名が定員となっており、全国各地の大学から応募があります。地元神奈川や横浜出身で将来この地域で医師として勤務することを希望する学生や、地方で育ち一度は東京横浜に出て自分を試したい、といった志望動機で受験する学生が多い傾向です。

近隣には横浜市大市民医療センターや横浜市立市民病院といった大病院がありますが、保土ヶ谷区20万人、西区10万人、南区20万人と隣接する地域の人口は多いため、一次・二次救急のニーズはかなり高く、当院も冠動脈疾患・脳血管疾患を中心に救急医療に力を入れております。

初期研修において重要なプライマリ・ケアを学ぶには十分な環境にあり、またいわゆる general disease を多く経験できるのが当院の特徴です。

精神科や産婦人科・小児科（入院をとっていないため）の研修は、市内の済生会横浜南部病院や国立病院横浜医療センター、聖マリアンナ医大横浜市西部病院、東海大学附属病院等で行われ、また選択科も当院にない科の希望についてはこれら大学病院にて研修を受けることが可能です。これまでもほとんどの研修医が他施設で研修を受けており、環境の違う大病院での4週間～12週間の経験できます。研修医室は2019年7月に完成した新棟にあり、医局エリア・図書室などと一体化しているため、各科の指導医に気楽に声を掛けられる環境にあります。

基本的に研修医は1科1人なので症例や手技は取り合うこともなく、積極性があまりなく自信がないと感じている人にとっても問題はないと思います。研修医の出身大学も偏りはなく、毎年それぞれ単身で心細いと感じている新米医師同志が集まるので、すぐに仲良くなり、楽しく研修をしている姿をいつも目にしています。初期研修終了後は、様々で自身の卒業した大学の医局へ入局する人、横浜・東京の大学の医局へ入局する人、当院内科に残り後期研修をうける人がいます。病院の見学は随時受け付けております。病院ホームページより申し込みが可能です。

## 5. プログラムの管理運営

プログラムの管理運営は、定期的に行われる医師臨床研修委員会(研修管理委員会)で管理運営上の諸問題を検討する。

## 6. プログラムの定員

定員は1年次5名、2年次5名の合計10名とする。

(ただし、上記定員の他、別途協力型病院研修 [千葉大学医学部付属病院・聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院・戸塚共立第一病院]が所属する場合あり)

## 7. 臨床研修病院群の構成

### 【基幹型病院】

- ・社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 (神奈川県横浜市保土ヶ谷区岩井町 215)

### 【協力型病院・協力施設】

- ・横浜市立みなと赤十字病院 (神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1)
- ・国立病院機構 横浜医療センター (神奈川県横浜市戸塚区原宿 3-60-2)
- ・恩賜財団 済生会横浜市南部病院 (神奈川県横浜市南区港南台 3-2-10)
- ・聖マリアンナ医科大学病院 (神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1)
- ・聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 (神奈川県横浜市旭区矢指町 1197-1)
- ・東海大学医学部付属病院 (神奈川県伊勢原市下糟屋 143)
- ・一般財団法人 育生会横浜病院 (神奈川県横浜市保土ヶ谷区狩場町 200-7)
- ・医療法人平和会 平和病院 (神奈川県横浜市鶴見区東寺尾中台 28-1)
- ・医療法人社団恵生会 竹山病院 (神奈川県横浜市緑区竹山 3丁目 1-9)
- ・医療法人社団 晃徳会 横山医院在宅緩和クリニック (神奈川県横浜市保土ヶ谷区上星川 3-2-24)
- ・医療法人社団横浜保土ヶ谷クリニック (神奈川県横浜市保土ヶ谷区帷子町 1-44)
- ・医療法人正永会 港北病院 (神奈川県横浜市保土ヶ谷区新井町 486)

- ・医療法人社団芙蓉協会 聖隷沼津病院
- ・社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷淡路病院

(静岡県沼津市本字松下七反田 902-6)

(兵庫県淡路市夢舞台 1-1)

## 8. 指導責任者一覧

### ●聖隷横浜病院

診療科	指導医	診療科	指導医
《内科》		《選択科》	
消化器内科	吹田 洋将	呼吸器外科	大内 基史
呼吸器内科	小西 建治	整形外科	大田 光俊
心臓血管センター内科	芦田 和博	脳血神経外科	佐々木 亮
内分泌・糖尿病内科	升田 雄史	泌尿器科	波多野 孝史
腎臓・高血圧内科	眞弓 健吾	眼科	榮木 尚子
膠原病・リウマチ内科	山田 秀裕	乳腺科	徳田 裕
アレルギー内科	渡邊 直人	小児科	北村 勝彦
《救急部門》		総合診療科	平野 進
救急科	入江 康仁	放射線診断科	新美 浩
麻酔科	木下 真弓	病理診断科	末松 直美
《必修・選択必修》			
外科	野澤 聡志		
外科(消外)	齋藤 徹		

### ●協力病院・協力施設

医療機関名	責任者役職	指導医
横浜市立みなと赤十字病院	臨床教育研修センター長	萩山 裕之
国立病院機構 横浜医療センター	院長	宇治原 誠
恩賜財団 済生会横浜市南部病院	初期臨床教育センター長	藤田 浩之
聖マリアンナ医科大学病院	臨床研修センター長	古田 繁行
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	臨床研修センター長	小林 俊也
東海大学医学部附属病院	臨床研修部長	小澤 秀樹
一般財団法人 育生会横浜病院	院長	長堀 優
医療法人社団恵生会 竹山病院	病院長	大矢 美佐
医療法人平和会 平和病院	院長	増田 益功
医療法人正永会 港北病院	副院長	増田 竜大
医療法人社団芙蓉協会 聖隷沼津病院	副院長	丸尾 祐司
社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷淡路病院	院長	原田 英樹
横山医院在宅・緩和クリニック	院長	横山 太郎
横浜保土ヶ谷クリニック	理事長	坂本 将俊

9. 指導者一覧（聖隷横浜病院）

職場	指導者	職場	指導者
≪看護部≫		≪医療技術部≫	
東1病棟	鹿野 佐緒里	薬剤部	高岡 雄一
東2病棟	小川 実花	検査課	小林 綾子
東3病棟	伊東 路子	放射線課	釜谷 秀美
東4病棟	佐藤 典子	リハビリテーション室	中村 和美
西1病棟	野上 智子	栄養課	仲戸川 豊
急性期ケアユニット	向井 久絵	臨床工学室	物江 浩樹
西2病棟	利根川 綾		
西3病棟	内野 友美		
緩和ケア病棟	長野 加奈子		
放射線・内視鏡センター	平川 聡恵		
手術室・中央材料室	小林 明日香		
外来	亀井 由紀		
血液浄化センター	岩瀬 猛之		

## 10. 教育課程（期間割と研修医配置予定）

### 《モデルローテート表》

1年目	オリエンテーション ／内科① 8週	内科② 8週	内科③ 8週	内科④ 8週	救急科 8週	麻酔科 4週	選択科8週
	外来研修8コマ (週1回 半日)	外来研修8コマ (週1回 半日)	外来研修8コマ (週1回 半日)	外来研修8コマ (週1回 半日)			
2年目	外科 8週	救急科 4週	精神科 4週(協力病院)	小児科 4週(協力病院)	産婦人科 4週(協力病院)	地域 4週(協力病院)	選択科 24週
	外来研修8コマ (週1回 半日)						

※内科、救急科、外科は聖隷横浜病院、地域医療、産婦人科、小児科、精神科（4週ずつ）は協力病院にて研修を行う

研修病院	診療科
聖隷横浜病院	<b>【内科】</b> 総合内科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管センター内科 膠原病・リウマチ内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科 総合診療科、アレルギー内科、総合診療科 <b>【救急部門】</b> 救急科、麻酔科 <b>【必修】</b> 外科 <b>【選択科のうち上記以外の診療科】</b> 脳神経外科、整形外科、呼吸器外科、乳腺科、泌尿器科、 眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断科、病理診断科
横浜医療センター	小児科
済生会横浜市南部病院	小児科、産婦人科
聖マリアンナ医科大学病院	救命救急科、放射線科
聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院	救命救急科、放射線科、血液内科、神経内科、小児科、産婦人科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、心臓血管外科、耳鼻咽喉科
横浜市立みなと赤十字病院	小児科、産婦人科、精神科
東海大学医学部附属病院	小児科、産婦人科
港北病院	精神科
育生会横浜病院	地域医療、往診
平和病院	地域医療、緩和ケア、往診
竹山病院	地域医療、往診
聖隷沼津病院	小児科、産婦人科
聖隷淡路病院	地域医療、往診

- 協力病院選択科については、希望を1年目12月までに希望を確認し、各科・各病院等の状況と併せて、協力病院が調整し、3月の臨床研修委員会までに確定する。
- 外来研修は、内科にて16日(32コマ)、外科にて4日(8コマ)、地域医療にて2日(4コマ)研修する
- 感染対策、予防医療、虐待、社会復帰支援、緩和ケア、アドバンス・ケア・プランニング(ACP・人生会議)、臨床病理検討会(CPC)は必須項目とし、入職時オリエンテーション、院内の勉強会の受講、症例発表などを通じて研修する

### 1 1. 募集・採用方法等

応募資格	①2026年施行 第120回医師国家試験を受験予定の者、 または医師免許取得者で卒後臨床研修を行っていない者 ②医師臨床研修マッチング協議会が行うマッチングに参加する者
募集定員	5名
出願書類	①履歴書(当院指定の書式を使用のうえ、写真貼付のこと) ②成績証明書 ※試験日の10日前必着
選考方法	適性検査 小論文 面接

### 1 2. 身分及び待遇等

身分	聖隷横浜病院 臨床研修医(聖隷福祉事業団 正職員)
勤務	他所での勤務(アルバイト)や自己の業務への従事(副業)は禁ずる
研修期間	2026年4月1日～2028年3月31日
給与条件	①基本給(年収モデル) ・1年次:311,400円(平均年収約550万) ・2年次:358,800円(平均年収約600万) ②各種手当 ・時間外手当、日当直手当、実働手当、年末年始特別手当、赴任時移転費用 ・通勤手当(自宅から当院まで2km以上通勤の場合、規定に準じ支給)  ※給与: <b>基本給+時間外手当+日当直手当+その他諸手当</b>
勤務時間	平日:8:30～17:00(休憩60分を含む) 土曜:8:30～12:15(第2・第4)
休日休暇	①休日(年間休日117日) ・日曜・祝日、土曜(第1・第3・第5)、年末年始特別休暇 ②年間休暇 21日間/年 <b>※有給休暇取得率 平均95%以上</b> [内訳] 有給休暇17日間+厚生休暇4日間+各種特別休暇 ※休暇は所属科指導医と相談のうえ取得のこと

日当直業務	<p>①【当直】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間：17:00～8:30</li> <li>・勤務日：毎日（平均月3～4回程度） ※2年目研修医が不在期間は月4～5回程度</li> <li>・代休：当直明け午後（0.5日）</li> </ul>
	<p>②【日直】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間：8:30～17:00</li> <li>・勤務日：救急輪番日</li> <li>・代休：0.5日（基本的に5日以内に取得）</li> </ul>
	<p>③【半日直】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間：12:15～17:00</li> <li>・勤務日：（第2・第4土曜日午後）救急輪番日</li> </ul>
	<p>④日当直手当</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務手当（日当直） 1年次：（4～9月）5,000円／回（10月以降）8,000円／回 2年次：10,000円／回 ※半日直手当は上記1/2</li> <li>・休日勤務手当 別途5,000円支給</li> <li>・回数加算（日当直合計4回目以降） 別途5,000円支給</li> <li>・実働手当（日当直の業務のみ申請可）</li> </ul> <p><b>※日当直手当： 勤務手当+休日勤務手当+回数加算+実働手当</b></p>
宿舎等	<p>①宿舎（単身用）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人家賃負担：0.3万～1.5万円程度（物件により異なる）</li> </ul> <p>②自己契約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院の規定に準じ、最大28,000円まで住宅手当支給</li> </ul>
保険関係	組合健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険加入
研修医室	あり（初期研修医専用）
福利厚生	聖隷互助会制度による医療費補助、アプリによるイベント割引サービス等
健康管理	健康診断 年2回実施
医師賠償保険	個人加入が必須（就職時に保険会社の紹介可能）
外部研修活動	学会、研究会等への参加費用支給あり（ひとり年4万円）
図書購入支援	研修に必要な図書の購入費用支援あり
妊娠・出産・育児等に関する施設及び取り組み	<p>①労働基準法および育児・介護休業法に定められた各種制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内保育園、ベビーシッター利用費用補助などの育児サポートあり</li> </ul> <p>②メンタルヘルスカウンセラー（精神専門看護師）による相談窓口あり</p>

### 1 3. 到達目標と評価方法

#### 到達目標の管理

厚労省ガイドラインの「臨床研修の到達目標」の評価・管理は、各科ごとに作成された到達目標管理・評価表を用いて行い、最終的に EPOC2 での管理を行う。

#### 研修医適性評価

診療科ローテイト毎に指導医による紙面評価を行い、研修医へのフィードバックと医師臨床研修委員会での報告を行う。

#### 研修医行動評価

診療科ローテイト毎に該当看護課長による紙面評価を行い、研修医へのフィードバックと医師臨床研修委員会での報告を行う。

#### 研修医による指導体制の評価

研修医は診療科毎に EPOC2 上で指導体制の評価を行い、当該研修医が研修を修了して一定期間を経過したのちに医師臨床研修委員会で報告される。

#### コメディカル評価

研修医が研修を修了して一定期間を経過したのち、各コメディカルからの評価を行い、医師臨床研修委員会での報告を行う。

### 1 4. その他

当院が協力型として参加しているプログラム

- ・聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
- ・千葉大学医学部附属病院
- ・戸塚共立第1病院

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院  
〒240-8521 横浜市保土ヶ谷区岩井町 215  
TEL : 045-715-3111(代) FAX : 045-715-3387  
E-MAIL : [yh-kensyu@sis.seirei.or.jp](mailto:yh-kensyu@sis.seirei.or.jp)